

○国際教育部門

・国際教育部門の令和元年度の活動記録は以下のとおりである。

【部門の活動・定例業務】

月	活動記録
4月	4月2-5日ー交換留学生オリエンテーション 4月5日ー交換留学継続生のためのガイダンス 4月9日ー外国人留学生新入生ガイダンス チューターガイダンス
5月	5月15日ー海外留学説明会 5月13-17日ー海外留学WEEK 5月13日ー海外ボランティア・TOEFL説明会 5月14日ー日本語研修コース レベル3 総合ポスター発表 大学紹介 5月15日ー日本語研修コース日本体験学習（農学実習） 5月29日ー日本語研修コースレベル4（総合）データセッション「インタビューデータをもとにした話し合い」
6月	6月7日ーJapanese Pop Culture A ポスター発表会 6月12日ー日本語研修コース『茶道・華道体験』 6月26日ー水戸市の姉妹都市アナハイム市の学生親善大使との交流 6月26日ー5学部混合地域 PBL IV 中間報告会
7月	7月6-7日ー国際交流合宿研修 7月22日ー派遣留学生のための留学前ガイダンス 7月24日ー交換留学生向け帰国前ガイダンス（前学期） 7月24-25日ー留学報告会 7月27日ーオープンキャンパス「国際交流留学案内」
8月	8月1日ー県内高校生向け公開講座「ちがいをたのしむー多文化共生へのはじめの一步ー」 8月1日レベル3 総合 最終発表会 8月2日ーJapanese Pop Culture B 発表会・ビデオ上映会 8月3日ー公開講座「茨城大学で学ぶ留学生と考える「日本」」（日本語研修コースレベル4（総合）の留学生による） 8月3日ー「5学部混合地域 PBL IV」最終報告会 8月20-9月26日 阿見キャンパス夏季日本語補習授業
9月	9月19-20日ー阿見キャンパス新入留学生向けの集中日本語初級コースの開講 9月24-26日ー日本語研修コースのオリエンテーション 9月25日～12月18日ー公開講座『外国人に日本語を教えてみよう！』開始（全11回）

② 部門の活動 [令和元年度の活動・特色ある業務]

10月	<p>10月1日ーブリッジプログラム オープニングセレモニー・オリエンテーション</p> <p>10月7日～11月18日ーブリッジプログラム参加者のための初級日本語授業（全5回）</p> <p>10月6日ー阿見キャンパス English Café（阿見町国際交流協会との共同事業）</p> <p>10月9日～12月18日ー阿見キャンパス日本語チャット（全10回）</p> <p>10月15日ー国際社会青年育成事業 青年団との交流</p> <p>10月16日ー交換留学説明会・報告会 水戸第一高等学校訪問、文化紹介・交流（AIMS 学生、日本語研修コースレベル4の留学生による）</p> <p>10月14, 21, 24日ーベトナム・ハイフォン大学の学生との授業交流</p> <p>10月23日ー県立桜の牧高等学校訪問、文化紹介・交流（日本語研修コースレベル4の留学生による）</p> <p>10月30日ー留学生、チューター、教職員のための国際交流パーティー</p> <p>10月30日ー海外ボランティア・TOEFL 説明会</p> <p>10月～2月ータンデム学習プロジェクト</p>
11月	<p>11月7日ータンデム学習プロジェクト 情報交換会</p> <p>11月13日ー日本体験学習 農学実習</p> <p>11月17日ー阿見キャンパス English Cafe</p> <p>11月22日ーウィスコンシン州立大学スペリオル校との授業交流</p> <p>11月26日ーStudies in Particular Field 発表会</p> <p>11月26日ー日本体験学習 茶道・華道体験</p> <p>11月29日ー日本語研修コース レベル4 総合「留学生のサポートを考える会」発表会</p> <p>11月30日～12月1日 第15回茨城学生国際会議</p>
12月	<p>12月6日-10日 ベトナムの日本語教育を知るインターンシップ</p> <p>12月11日ー水戸桜の牧高校常北校訪問、文化紹介・交流（日本語研修コースレベル4・5の留学生による）</p> <p>12月14日 iOP ラボ「香港は、いま。ー現地の最新レポートと対話のワークショップ」</p> <p>12月21日ー阿見キャンパス English Café（阿見町国際交流協会との共同事業）</p>
1月	<p>1月11日ー阿見キャンパス English Café（阿見町国際交流協会との共同事業）</p> <p>1月21日ー交換留学生向け帰国前ガイダンス（後学期）</p> <p>1月28日ーStudies in Contemporary Japan ポスター発表会 愛国学園龍ヶ崎高等学校訪問、文化紹介・交流（日本語研修コースレベル4の留学生による）</p> <p>1月28日ーチューター募集説明会</p> <p>1月29日ーSD 研修「留学生向け窓口対応のための『やさしい日本語』を考えるワークショップ」</p>

	1月30日－日本語教育プログラムガイダンス
2月	2月5日－海外留学危機管理セミナー 2月10日－インドネシア・ジョグジャカルタにて留学生同窓会

新入生ガイダンス



7月6-7日－国際交流合宿研修



11月13日－日本体験学習 農学実習



【部門の活動・特色ある業務】

1. 新規協定校の開拓

- ① スロバキアのコメニウス大学人文学部と茨城大学全学教育機構及び人文社会科学部との間の部局間学生交流協定の締結
部局間交流協定が締結され、本学学生の留学希望者の多いヨーロッパ圏への派遣枠確保と、留学生の受け入れが期待できる。

2. 短期海外研修の企画及び実施

- ① 「短期海外研修ⅠⅡ（スペイン）」の開講
基盤科目の多文化共生科目として「短期海外研修ⅠⅡ（スペイン）」を開講した。スペイン・アルカラ大学において夏期短期語学研修が実施され、本学より7名の学生が参加した。
- ② 「短期海外研修ⅠⅡ（ブルネイ）」の開講
基盤科目の多文化共生科目として「短期海外研修ⅠⅡ（ブルネイ）」を8～9月に開講した。ブルネイ・ダルサラーム大学において4週間にわたる英語研修が行われ、本学より11名の学生が参加した。
- ③ 「短期海外研修ⅠⅡ（韓国）」の開講
基盤科目の多文化共生科目として「短期海外研修Ⅰ（韓国）」を開講し、本学から22名（学部生20名、大学院生2名）が研修に参加し、学部生8名が同科目を履修した。
- ④ 「短期海外研修ⅠⅡ（マレーシア）」の開講
基盤科目の多文化共生科目として「短期海外研修ⅠⅡ（マレーシア）」を3月に開講し、19名を3週間派遣予定であったが、COVID-19の影響で中止した。
- ⑤ 「短期海外研修ⅠⅡ（サンフランシスコ・ボランティア）」の開講

基盤科目の多文化共生科目として「短期海外研修（サンフランシスコ・ボランティア）」の開講を企画して実施した。計 12 名の学生が参加し、サンフランシスコ・ベイエリアで約 2 週間活動を行い、同科目を履修した。

- ⑥ 「短期海外研修 I II（オーストラリア）」の開講
基盤科目の多文化共生科目として「短期海外研修（オーストラリア）」の開講を企画し、13 名の学生が参加した。

3. 協定校との教育交流（資料 2-D-03、2-D-04）

① ベトナム・ハイフォン大学との授業交流

ベトナム・ハイフォン大学で日本語授業を履修している学生と、日本語教育プログラム「日本語教授法 I」を履修する学生とのオンラインによる学生交流を行った。



② ウィスコンシン州立大学スペリオール校との授業交流

ウィスコンシン州立大学スペリオール校で日本語授業を履修している学生と、日本語教育プログラム「日本語教授法 I」「日本語教授法 II」を履修する学生とのオンラインによる学生交流を 12 月に実施した。



【関連イベント報告】

① 小中学校・高等学校への留学生の派遣

今年度は、以下の県内各校に留学生を派遣し、地域の中学生・高校生と本学留学生との異文化交流を図った。

- ・ 10 月 水戸第一高等学校（16 名派遣）
- ・ 10 月 県立桜の牧高等学校（3 名派遣）
- ・ 12 月 水戸桜ノ牧高等学校常北校（6 名派遣）
- ・ 1 月 愛国学園龍ヶ崎高等学校（3 名派遣）

②学生国際会議の開催

令和元年 11 月 30 日、12 月 1 日に、第 15 回茨城学生国際会議を開催した。本学の学生スタッフが主体となり企画運営を行い、2 日間を通してのべ 167 人の本学の学生・留学生、茨城県内の高校生が参加した。1 日目の学術発表はすべて英語で行われ、2 日目はドキュメンタリー映画「バベルの学校」の上映し、ゲストスピーカーとして招いた東京インターナショナルスクールの理事長とダイバーシティについて意見交換をする場を設けた。また、2 日目には弘道館の見学、作動・書道・けん玉体験を実施した。茶道体験では、学生スタッフの母校である茗溪学園高等学校の茶道同好会に協力いただき、英語で留学生にお茶の飲み方などを説明してもらったため、高校生にとっても有意義な交流であったと感じる。

③ 日本語教育プログラム「日本語教授法演習(海外)」

「日本語教育プログラム」の最終科目である「日本語教授法演習(海外)」では、「日本語教授法演習(海外)」の実施校にウィスコンシン州立大学、アイダホ州立大学、レンヌ第一大学が 2017 年度から加わり、7 校となった。また、同科目は「海外協定校におけるインターンシップ型日本語教師養成プログラム」として日本学生支援機構の平成 31 年度海外留学支援制度(協定派遣)短期研修・研究型(タイプ A)に採択され、2019 年度には 2 名が派遣された。

レンヌ第一大学に 2019 年度初めての学生を派遣し、日本語教授法演習(海外)を実施した。レンヌ第一大学に留学した学生は「トビタテ! 留学 Japan」の奨学生に選ばれている。韓国のインジェ大学でも 1 名の学生が日本語教授法演習(海外)を行う予定であったが、COVID-19 の影響のため、断念することとなった。

④地域住民との交流

阿見町国際交流協会の連携事業として、以下の活動を行った。

(1) English Café

留学生と地域住民が英語で交流をする English Cafe を 10 月から 1 月にかけて、4 回開催しました。



(2) 開講座「外国人に日本語を教えてみよう！」

新しい日本語教師ボランティアの育成を目指して、日本語教育の初歩を学ぶ講座を開講した。



(3) 日本語チャット

公開講座「外国人に日本語を教えてみよう！」の受講生が、阿見キャンパスの留学生に対して日本語を会話形式で教えた。



④ベトナムの日本語教育を知るインターンシップの実施

受講生のうち9名が、「ベトナムの日本語教育を知るインターンシップ」(2019年12月6日～10日)に参加した。12月7日(土)・8日(日)は、ハノイ・タンロン大学で行われた「言語文化教育研究 国際研究集会」のお手伝い、12月9日(月)はオンラインによる授業交流を行ったハイフォン大学を訪問し、対面で交流をした。研究集会では、運営側のスタッフからの「非常に助かった」という声、発表者からの「するどい質問がきた!」という声とともに、参加する学生からも「勉強になった」と、Win-Winのインターンシップになっていた。また、ハイフォン大学の訪問では、互いの学生が積極的にいろいろな言語を使って交流をしている姿が印象的だった。

② 部門の活動 [令和元年度の活動・特色ある業務]



⑤ タンデム学習プロジェクト

教育改革推進経費の助成を受け、本学の学生 63 名と協定校の学生 68 名がペア・グループとなり、2019 年 10 月から 2020 年 2 月にかけてウェブ会議システム（SKYPE や ZOOM 等）を用いてタンデム学習を行った。タンデム学習とは、母語の異なる者同士がペアとなり、互いの言語や文化を学びあう学習形態のことである。本プロジェクトでは、定期的に情報交換会を開催し、タンデム学習の進捗状況を確認した。そこでは、タンデム学習についてだけでなく、自身の留学の計画や自身が抱えている留学に関する疑問について話す姿も垣間見られ、留学に関する情報交換の場を創出することができていた。



⑥ ブリッジプログラム

2018 年に、RISTEKDIKTI と茨城大学との間で締結した「FRAMEWORK COOPERATION AGREEMENT ON CAPACITY BUILDING PROGRAMES」に基づき実施したブリッジプログラムにおいて、インドネシア国内から 10 名の参加者を受入れ、日本語教育（初級）の提供及び英語クラスを用意するとともに、滞在中の生活に係る支援を行った。

[資料：留学生向け日本語教育（単位なし）]

前期

科目名	担当者	開講地区	担当回数	開講回数
日本語レベル 1（総合）	青木香代子	水戸	15	15
日本語レベル 1（総合）	青木香代子	水戸	15	15
日本語レベル 1（総合）	池田庸子	水戸	15	15
日本語レベル 1（総合）	池田庸子	水戸	15	15

日本語レベル1 (総合)	非常勤	水戸	15	15
日本語レベル3 (総合)	八若壽美子	水戸	15	15
日本語レベル3 (総合)	八若壽美子	水戸	15	15
日本語レベル3 (総合)	青木香代子	水戸	15	15
日本語レベル3 (総合)	非常勤	水戸	15	15
日本語レベル3 (漢字)	池田庸子	水戸	15	15
日本語レベル4 (総合)	瀬尾匡輝	水戸	15	15
日本語レベル4 (総合)	八若壽美子	水戸	15	15
日本語レベル4 (口頭表現)	非常勤	水戸	15	15
日本語レベル4 (漢字)	非常勤	水戸	15	15
日本語レベル5 (総合)	安龍洙	水戸	15	15
日本語レベル5 (総合)	非常勤	水戸	15	15
多読で学ぶ日本語	池田庸子	水戸	15	15
日本事情	安龍洙 青木香代子	水戸	15	15
日本体験授業	安龍洙 塚田純	水戸	15	15
日本語入門	瀬尾匡輝	阿見	10	10
日本語初級 I	瀬尾匡輝	阿見	10	10
日本語初級 II	瀬尾匡輝	阿見	10	10
日本語中級	瀬尾匡輝	阿見	10	10
日本語初級 I (夏季日本語補習授業)	瀬尾匡輝	阿見	10	10

後期

科目名	担当者	開講地区	担当回数	開講回数
日本語レベル1 (総合)	青木香代子	水戸	15	15
日本語レベル1 (総合)	青木香代子	水戸	15	15
日本語レベル1 (総合)	池田庸子	水戸	15	15
日本語レベル1 (総合)	池田庸子	水戸	15	15
日本語レベル1 (総合)	非常勤	水戸	15	15
日本語レベル3 (漢字)	非常勤	水戸	15	15
日本語レベル4 (総合)	瀬尾匡輝	水戸	15	15
日本語レベル4 (総合)	非常勤	水戸	15	15
日本語レベル4 (口頭表現)	非常勤	水戸	15	15
日本語レベル4 (漢字)	非常勤	水戸	15	15
日本語レベル5 (総合)	安龍洙	水戸	15	15

② 部門の活動 [令和元年度の活動・特色ある業務]

日本語レベル 5 (総合)	非常勤	水戸	15	15
多読で学ぶ日本語	池田庸子	水戸	15	15
日本事情	安龍洙	水戸	15	15
日本研究	安龍洙	水戸	15	15
日本体験学習	安龍洙・塚田純	水戸	15	15
集中日本語入門コース	瀬尾匡輝	阿見	10	10
日本語入門	瀬尾匡輝	阿見	10	10
初級日本語 I	瀬尾匡輝	阿見	10	10
初級日本語 II	瀬尾匡輝	阿見	10	10
中級日本語	瀬尾匡輝	阿見	10	10
短期集中サバイバル日本語クラス	瀬尾匡輝	阿見	5	5